

スチュワードシップ活動諮問委員会議事録

開催日：2026年6月2日（ビデオ開催）

審議内容：（メール開催分(6月4日に実施)も含む）

1. 【諮問】 気候変動に係る議決権行使判断について
2. 【諮問】 議決権行使ガイドライン解釈の適切性について
3. 【諮問】 不祥事への対応方針について
4. 【諮問】 株主提案に対する行使判断について

答申及び対応概要：

以下の通り、外部諮問委員による活発な議論、答申を頂きました。

1. 【諮問】 気候変動に係る議決権行使判断について

諮問 内容	投資先企業における気候変動問題への対応状況を、議決権行使ガイドラインに定める基準に基づきエンゲージメント状況も踏まえ評価し、排出量上位企業の一部につき、取締役選任議案に反対することについて審議いただきました。
答申	議決権行使ガイドラインに定める基準に基づく評価プロセスについてご確認いただき、判断プロセス・行使判断について妥当との答申をいただきました。また、次回以降は気候変動取組スコアの推移がわかるようにして欲しいとの意見をいただきました。
当社 対応	今後も、気候変動についての問題の改善に資する、投資先企業との対話及び議決権行使判断を行ってまいります。また、次回以降の資料はいただいたご意見に対応します。

2. 【諮問】 議決権行使ガイドライン解釈の適切性について

諮問 内容	議決権行使の判断に際して、ガイドラインの例外基準を適用すべきケースや、ガイドラインに適用すべき基準が存在しないケースが発生することがあります。当諮問委員会においては、そうした議案に係る行使判断プロセスが適切であるか否かについて、審議いただきました。具体的な項目は以下の通りです。 (1) 過去の例外基準の適用と同様な事例の場合の行使判断について (2) 銀行業種における業績基準例外適用について (3) 3期連続業績基準抵触企業に対する業績基準例外適用について (4) 有事型買収防衛策に対する判断の適切性について (5) 政策保有株式過大保有企業に対する例外基準適用について
----------	---

答申	各々の議題に対して活発なご質問をいただき、判断プロセスの適切性をご確認いただきました。
当社 対応	今後も、行使判断プロセスの適切性の諮問が必要な議案については、諮問委員会で審議いただきます。

3. 【諮問】不祥事への対応方針について

諮問 内容	不適切会計、法令違反、ガバナンス不全などの不祥事が発生した企業の議案に対する行使判断プロセスの適切性について、審議いただきました。
答申	判断プロセス・行使判断について妥当との答申をいただきました。
当社 対応	いただいたご意見を踏まえ、不祥事企業に係る議案に対する行使判断を実施しました。

4. 【諮問】株主提案に対する行使判断について

諮問 内容	当社の株主提案に対する基本的な考え方は「中長期的な株主価値の最大化に繋がるかどうかの観点から、会社提案と同等に議案判断をする」というものです。株主提案が増加傾向にある中、主に気候変動対応に関する株主提案に対する行使判断について審議いただきました。
答申	判断プロセス・行使判断について妥当との答申をいただきました。
当社 対応	今後も株主提案への賛否については、中長期的な株主価値の最大化に繋がるかどうかの観点に基づき、適切な行使判断プロセスにて運営してまいります。